

かいぎしよ News

バイ・るもい運動「お買い物は地元で」

CONTENTS

- 年頭所感
- 役員年賀



2025

迎春

新年号

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

令和7年元旦

留萌商工会議所 会頭 大石 昌明



撮影/株矢野写真館

頭感 年所

未来を拓く街の創造と 地域経済の発展へ向けて



留萌商工会議所 会頭 大石 昌明

新年あけましておめでとうございます。

令和7年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。皆様におかれましては、日頃から留萌商工会議所の事業活動に多大なるご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、1月1日の「能登半島地震」をはじめとする多くの自然災害や、日本各地での記録的な猛暑・酷暑などの異常気象に我々の生活は大きな影響を受けた1年でありました。また、我が国経済は、景気の緩やかな回復が続いておりますが、地域経済を支える中小・小規模事業者におきましては国際情勢に起因する原材料や資源価格の高騰、深刻な人手不足などにより厳しい状況が続いております。

そんな中、留萌地域におきましては、昨年4月に留萌港が国の特定利用港湾に指定され海上自衛隊の艦艇が6隻入港するなど、留萌

港が全国的に大きく注目され、有事に備える港として、また補給港として期待をされているところでもあります。近く、開港90年を迎える重要港湾留萌港の今後の利活用についてはさまざまな期待が寄せられており、このチャンスを逃すことなく留萌港のポテンシャルを地域一丸となり発信すべきと考えます。

今年の干支は、「乙巳(きのこみ)」です。「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になると言われる一方、「辛抱強さが試される年」とも言われています。すぐに結果が出なくても焦らず粘り強く取り組む姿勢で、先人たちが港とともに紡いできたこの街の30年後の輝かしい未来に向け皆様とともに知恵を出し合い、昨年来より申し上げてきた、100年に1度とも言えるまちの構造全体が大きく変わるこの転換期を、千載一遇の好機と捉え地域経済活性化に留

萌市や関係団体とこれまで以上に連携を深め取り組んで参る所存です。 明るい未来を共に築くには、変化を恐れず素早く対応する「チャレンジ力」と強い意志で勇気を持って変化に挑む「チェンジ力」が必要です。 当所といたしましては、所内に設置の「留萌市経済活性化プロジェクト会議」の活動を強く推進し進め、J-R留萌駅周辺跡地の今後の活用と、道の駅もい、ならび

頭感 年所

「活力あるまち」

を目指して



留萌市長 中西 俊司

新年明けましておめでとうございます。令和7年の新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、日頃から経済振興施策をはじめとした市政に對しまして多大なるご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の収束に伴い規制・制限が緩和されたことで

に「留萌市新交流複合施設整備基本構想」に関する提案や「再生可能エネルギー」の推進など待ったなしの課題に、経済界が持つ民間活力でスピード感を持った積極的な事業展開を提案し経済再生に努め地域に貢献して参ります。 こうした留萌地域の様々な動向を踏まえ、私共商工会議所の使命は益々重く責任の重大さを痛感しているところであり、地域の総合経済団体として、実質賃金の上昇によるデフレ脱却を図る方針に

は賛成しつつも、地域と企業の「稼ぐ力」の強化、生産性向上と価格転嫁に係る政策について国に働きかけ、地元企業を守り育て、雇用に支え地方創生の実現に貢献して参る所存でありますので、会員皆様のお一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。 結びに、本年が皆様にとつて実り多い素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。 皆様のご挨拶とさせていただきます。

ラビダス社の工場立地などにより、道内の景気動向は「持ち直しの動きが続いている」と言われていますが、当市経済を取り巻く環境は依然として厳しく、各業種にわたりご苦労が絶えない状況です。このような状況下だからこそ、会員の皆様におかれましては、私たち行政とともに経済活性化の取り組みにご尽力いただけますようお願い申し上げます。

また昨年は、「2024年問題」に代表されるように、労働力人口の不足が大きな課題として注目され、企業の多くは採用が難しい状況が続いております。市では留萌商工会議所と連携し、企業の魅力を伝えるポータルサイト「はたらく！留萌びと」を立ち上げ、地元

各種イベントの再開や国内外の観光客の増加により人の流れが本格化し、世の中はほぼ日常を取り戻したように見えます。

一方、ウクライナ侵攻の長期化やガザ地区での軍事衝突など国際情勢の不安定化に伴い、エネルギーや原材料の高騰、急速な円安などの影響で様々な生活必需品の価格上昇が続き、幅広い業種が大きな影響を受けました。また、1

企業の優れた技術や魅力ある職場環境を市内外に発信し、「高校生が地元に残る」又は「いずれ地元に戻って留萌で働きたい」と思える環境づくりに取り組んでおります。また、包括連携協定を締結している札幌大学などでの合同企業説明会の開催や、奨学金返還支援事業による若手社員の負担軽減、地元企業応援助成金による人材確保・育成への支援などにも取り組んでおり、今後も商工会議所、企業の皆様と協力し、人手不足の解消に繋げたいと考えております。

「第6次留萌市総合計画」では、基本テーマである「みんなで作る まち・ひと・きぼう」次の時代へ続く留萌」の実現に向け、「市民自らが留萌の魅力を積極的に発信し、さらに地域産業の強化と起業しやすい環境づくりにより、新たな雇用が生まれ、内外から人々が集う『活力あるまち』を基本理念のひとつとしております。

今後とも、基本理念の実現、さらに現在進めております「アウトドアヴィレッジるもい構想」など「5つの核・拠点づくり」の実現を目指し、留萌商工会議所にご意見をいただくなど、しっかりと連携を図りながら市政に邁進する所存でありますので、会員の皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、明るく希望に満ちあふれた年になりますよう心からお祈り申し上げます。

頭感 年所 新たな成長への 飛躍の年に



日本商工会議所 会 頭 小林 健

明けましておめでとうございます。2025年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。さて、昨年は内外ともに不透明

かつ混沌の度合いが深まった1年でした。世界ではロシアによるウクライナ侵略の長期化に加え、中東情勢の悪化など、地政学的リスクが拡大しました。また、経済面

では米国経済が堅調さを維持する一方で、中国経済の停滞が懸念される年になりました。加えて、昨年は主要国で選挙が相次ぎ、米国では4年ぶりにトランプ氏が次期大統領に就任する結果となり、保護主義や自国第一主義の台頭に対する懸念が再び高まっています。

国内に目を転じますと、1月の能登半島地震や9月の奥能登豪雨といった痛ましい災害に見舞われた1年でありました。また、秋の衆院選では与党が30年ぶりに過半数を大きく下回り、少数与党へ転じるなど政治的変動が生じる一方で、経済では、歴史的円安や物価高が続く中、設備投資は好調で日経平均株価も史上初の4万円台を記録しました。日本銀行はマイナス金利の解除に踏み切るなど、金融政策にも大きな転換点が見られました。特に昨年は「賃上げ」をテーマとした1年でもあり、中小企業の賃上げ率も3%台半ばに達するなど、物価と賃金の好循環に向けた大きな一歩を踏み出した1年であったと総括できます。企業の自助努力とともに、官民を挙げた価格転嫁の取り組みが効果を示した結果であります。賃上げを行った中小企業の約6割が収益改善を伴わない中で、人手確保のための防衛的賃上げを迫られたことも事実です。賃上げのモメンタムをいかに持続可能な形に転換するかが、今年の大きな課題となります。

成長の両輪は中小企業の 強化と地方創生

日本は経済立国であり、経済成長なくして将来はありません。デフレ脱却を確実にし、成長型経済への転換を進めるためには、GDPの6割を占める個人消費の拡大が不可欠です。その実現は、全企業数の99%、就業人口の約7割、地方部では約9割を担う中小企業・小規模事業者の生産性向上と持続的な賃上げにかかっていると、いっても過言ではありません。成長の両輪の一つは中小企業であり、そのデジタル化、省力化投資を含めた設備投資、技術革新、知的財産の活用・保護といった生産性向上への不断の努力と自己変革によって付加価値を高め、賃上げ原資を生み出す必要があります。われわれ商工会議所は本年もこうした前向きな挑戦を続ける中小企業を全力で支援してまいります。また、労務費を含む価格転嫁対策のさらなる推進やB to Cでは企業側の「値を上げる勇氣」も必要です。消費者にも「良いサービス、良いモノには値が付く」という認識を持っていただき、国民全体のデフレマインドを払拭することも今年の大きなテーマでありますので、消費者意識の改革とともに経済環境の改善を目指していきたいと思

います。また、成長の両輪のうち一つは「地方創生」です。地方の発展なくして日本の再生はありません。政府、地方自治体、民間が三位一

体となり、地域への人材・投資の呼び込みや「稼ぐ産業」の育成、インフラ整備などを通じて地域の経済循環を強化し、地域の強みと潜在力、いわゆる「地域力」を引き上げるべく全力を傾ける年にしなくてはなりません。地域の経済インフラを担う中小企業および小規模事業者の強化は、地方創生の取り組みとも表裏一体です。政府・地方自治体には両者を成長の両輪と位置づけ、地域ごとの特性を踏まえた成長戦略の策定と実行を強く求めたいと思いますし、われわれ全国55の商工会議所も地域経済の再生・活性化の先導役として、さらに活動を強化できる1年にしなくてはなりません。

大阪・関西万博の成功を 大きな成長の弾みに

本年4月には大阪・関西万博が開幕いたします。停滞から成長への転換点にあるタイミングでの開催は、象徴的かつ歓迎すべきことでもあります。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする20年ぶりの万博開催が、新たな未来をつくる起爆剤となるよう、全国の商工会議所一丸となって盛り上げてまいります。わが国全体の未来に向けて成長に弾みのつく万博となることを切に願ひ、皆さまの一層のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。

謹賀新年

新春を迎え皆様のご健康とご多幸を
心よりお祈り申し上げます。
本年もどうぞよろしくお願い致します。

令和七年 元旦

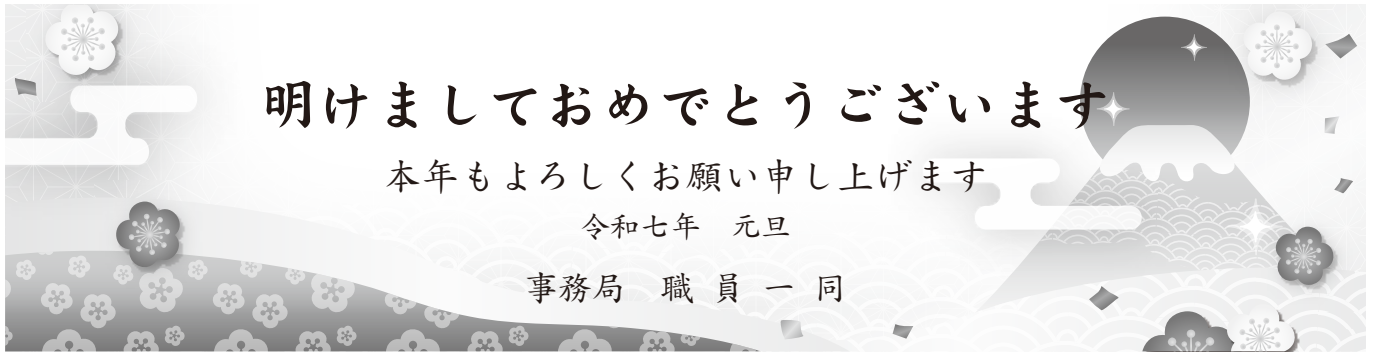


留萌商工会議所

名誉顧問 塚本 壽三郎	名誉顧問 對馬 健一	名誉顧問 原田 丈三	会 頭 榊錦堂社長 大石 昌明	専務理事 橋本 るみ子	常議員 興北建設株式会社 原田 欣典	常議員 山高建設工業株式会社 佐藤 太紀	常議員 白鷗印刷株式会社 鈴木 康伸
副会 頭 榊東光自動車整備工場社長 西野 秀保	副会 頭 榊イバヤシ社長 串橋 伸幸	副会 頭 三協建設株式会社 堀松 秀樹	常議員 榊八タナカ昭和社長 畑中 修平	常議員 堀口組社長 堀口 哲志	常議員 ハラダ工業株式会社 藤野 徹弥	常議員 榊フタバ製糖社長 仲田 隆彦	常議員 榊富山電気工業社長 畠山 博
常議員 澤井商事株式会社 澤井 篤司	常議員 榊中央スーパー取締役会長 辻本 哲也	常議員 榊八タナカ昭和社長 畑中 修平	常議員 榊福社サービス取締役部長 菊池 美佐子	常議員 榊ヒジネスPLUS社長 昆 多利	常議員 榊北洋銀行留萌支店長 後藤 妙子	監 事 榊中野保険事務所取締役 中野 了	常議員 白鳥建設工業株式会社 堀松 誠
常議員 榊不二水道社長 柳澤 豊	常議員 井原水産株式会社監査役 橋本 雄二	常議員 榊松建設工業株式会社 堀松 和彦	常議員 留萌信用金庫理事 中村 康存	監 事 榊メディアカルサポート群来社長 小路 泰孝	監 事 榊北洋銀行留萌支店長 後藤 妙子	監 事 榊中野保険事務所取締役 中野 了	常議員 白鳥建設工業株式会社 堀松 誠
常議員 真田運輸株式会社 住吉 勉	常議員 留萌エグザポート港運株式会社 井上 貞幸	常議員 留萌エグザポート港運株式会社 井上 貞幸	常議員 留萌エグザポート港運株式会社 井上 貞幸	常議員 留萌エグザポート港運株式会社 井上 貞幸	常議員 留萌エグザポート港運株式会社 井上 貞幸	常議員 留萌エグザポート港運株式会社 井上 貞幸	常議員 留萌エグザポート港運株式会社 井上 貞幸



<p>議員 株光和自動車整備工場社長 宮下泰裕</p>	<p>議員 医療法人社団心優会理事 三輪英則</p>	<p>議員 株矢野写真館社長 澤田知明</p>	<p>議員 (有)夕二薬局社長 谷泰次</p>	<p>議員 株田中青果社長 田中欽也</p>	<p>議員 モリモト家具店代表 森本隆志</p>	<p>議員 貝森工業株社長 貝森将之</p>
<p>議員 株丸喜社長 伊藤幸博</p>	<p>議員 出澤水産株社長 出澤太幹</p>	<p>議員 株千成家社長 長内敬憲</p>	<p>議員 株ルモンド社長 松村泰年</p>	<p>議員 株北交産業社長 沖田謙司</p>	<p>議員 株笠井商店社長 笠井裕司</p>	<p>議員 株北海道新聞東原販売所社長 東原義幸</p>
<p>議員 土地家屋調査士山田篤事務所代表 山田篤</p>	<p>議員 株ほけんプラザるもい社長 武田佳彦</p>	<p>議員 株日東商事取締役 森義和</p>	<p>議員 株ネオリサイクル社長 小川岳洋</p>	<p>議員 株留萌港開発株社長 梅田繁樹</p>	<p>議員 株佐藤電気商會社長 桜元克則</p>	<p>議員 株八千口社長 田仲淳一</p>
<p>留萌商工会議所青年部 會長 松村剛 筆頭副會長 前田康太 副會長 小村昭裕 副會長 大嶋光生 専務理事 石田純一 他會員一同</p>	<p>議員 株山下商店社長 松村剛</p>	<p>議員 株加藤水産社長 加藤貴章</p>	<p>議員 株三協石油株社長 花坂孝</p>	<p>議員 株フアミリーケアサポート社長 田中卓</p>	<p>議員 株食産社長 関野紘史</p>	



<p>議員 株留萌リース社長 照井満</p>	<p>議員 株産業廃棄物処理センター社長 石塚辰介</p>	<p>議員 株和秀社長 居原田隆夫</p>	<p>議員 フルノ電気工業株社長 古野晃洋</p>	<p>常議員 株高橋建設社長 高橋秀一</p>	<p>常議員 株西谷商事社長 西谷英樹</p>	<p>喪中につき 年始のご挨拶 ご遠慮申し上げます</p>
--------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------------

1月9日(木)、2月13日(木)

「二日公庫」金融・事業承継・創業相談会開催!!

※初めての方もお気軽に当所へお申し出下さい。



留萌神社下商店街振興組合

顧問	寺西保博	理事長	辻本哲也	副理事長	森俊二
専務理事	室本直俊	会計理事	寺西政人	理事	渡邊裕久
理事	森本隆志	理事	高田英雄	監事	塚本隆史
監事	森森義和				

「高齢化社会に対応した商店街づくりをめざす」



留萌三番街商店街振興組合

理事長	関口秀二	副理事長	森下康宣	副理事長	佐伯千恵子
副理事長	松村孝二	専務理事	土田悦也	理事	伊藤則子
理事	横内明美	理事	石黒真喜子	監事	松村孝二

おいでよ ^{いろ}彩どり発進タウン 三番街商店街

事務局 留萌市錦町3丁目 TEL 43-2654



留萌中央商店街振興組合

理事長	佐々木道裕	副理事長	東一雄	専務理事	奥俊信
理事	中出敏彦	理事	酒井幸彦	理事	横田美樹
監事	門脇敬	監事	阿部真紀子		

お手伝いする街、みんなの“中心街”

今年もよろしくお願ひ申し上げます。

迎春

- ◆備えは万全ですか？ 総合火災共済に加入して安心な毎日を！
- ◆みなさまに寄り添う、『安心・安全』をお届けする身近な共済を目指しております

火災、落雷、破裂・爆発、風災・ひょう災・雪災、物体の落下・飛来・衝突、水ぬれ、騒じよう、盗難、水災

お申し込み・お問い合わせは 留萌商工会議所へ Tel 42-2058



北海道火災共済協同組合

理事長 小林 一 清

Tel 011-231-1322 <https://www.lilac.co.jp/kasaikyosai/>



日刊留萌新聞 PRINTING SYSTEM PLAN あるふあらんど

株式会社 留萌新聞社

代表取締役 原 田 右 一

〒077-0007 留萌市栄町2丁目8番23号 TEL(0164) 42-5555 FAX43-5550